

中国・四国地方の自治体ホームページの ウェブアクセシビリティ全ページ調査結果を発表

2014年-2015年 Aion 全ページ JIS 対応調査「自治体編（7）中国・四国地方」

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/chugoku-shikoku.html>

【プレスリリース】 報道関係者各位

2015年6月16日
アライド・ブレインズ株式会社

アライド・ブレインズ株式会社（東京都千代田区、代表取締役：大野勝利、以下、アライド・ブレインズ）は、この度、**中国・四国地方の自治体ホームページ 90 サイトの全ページを対象**に、高齢者・障害者のホームページ利用への配慮（ウェブアクセシビリティ）に関する **JIS 規格（JIS X 8341-3:2010）への対応状況**について検証プログラムを用いて**調査**しました。

本調査で、中国・四国地方の自治体ホームページの **66.08%（計 180 万箇所超）のページに、JIS 規格で最低限遵守すべき「達成等級 A」の問題**が確認されました。

2016年4月に予定されている障害者差別解消法の施行に向けて、政府は2月24日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針」を閣議決定しました。現在公開されているホームページには未だ多数の問題があることが明らかとなり、今後、公共機関にはこれまで以上にウェブアクセシビリティ対応を推進することが求められます。

◆ 調査結果概要

本調査では、**中国・四国地方の 90 の自治体サイトの合計 522,778 ページのうち 345,475 ページ（66.08%）で JIS 規格の達成等級 A の対応に問題**があることが確認されました。

同一ページに複数の問題があるページも多数あることから、改善を検討すべき箇所数は中国・四国地方の自治体ホームページ全体で**合計 1,800,619 箇所確認**されました。（表 1 参照）

また、個別のサイトについて、**9 サイトで達成等級 A に問題のあるページが 1 万ページ以上**ありました。

表1：団体別の達成等級Aに問題があるページの割合（問題の割合が少ない順）

No.	団体名	公開されている全ページのうち、等級Aに問題のあるページの割合	等級Aに問題のある箇所数
1	島根県松江市	0.20%	11
2	山口県美祢市	2.21%	54
3	山口県宇部市	5.03%	836
4	愛媛県東温市	6.77%	502
5	鳥取県米子市	7.88%	3,063
6	山口県光市	14.30%	790
7	山口県下関市	16.05%	6,205
8	島根県大田市	16.39%	606
9	徳島県吉野川市	23.37%	2,256
10	徳島県三好市	24.66%	1,686
11	愛媛県西条市	25.75%	3,493
12	愛媛県四国中央市	26.29%	1,439
13	岡山県浅口市	26.57%	421
14	広島県三次市	26.93%	2,351
15	高知県南国市	28.67%	2,311
16	岡山県新見市	29.63%	4,225
17	香川県さぬき市	30.10%	3,174
18	香川県善通寺市	30.19%	2,446
19	愛媛県西予市	34.48%	2,759
20	愛媛県八幡浜市	34.49%	2,568
21	岡山県倉敷市	34.97%	3,780
22	山口県萩市	37.04%	7,826
23	徳島県徳島市	39.62%	6,891
24	島根県安来市	39.64%	8,994
25	広島県福山市	39.65%	7,040
26	香川県坂出市	40.18%	2,204
27	高知県高知市	40.39%	6,664
28	広島県東広島市	40.50%	8,295
29	高知県香美市	41.41%	1,583
30	島根県益田市	43.03%	10,745
31	愛媛県新居浜市	44.07%	15,382
32	高知県土佐市	45.23%	2,743
33	山口県防府市	45.64%	8,910
34	山口県下松市	45.75%	2,105
35	岡山県笠岡市	46.41%	3,856
36	徳島県阿波市	46.61%	3,101
37	岡山県高梁市	50.76%	5,091

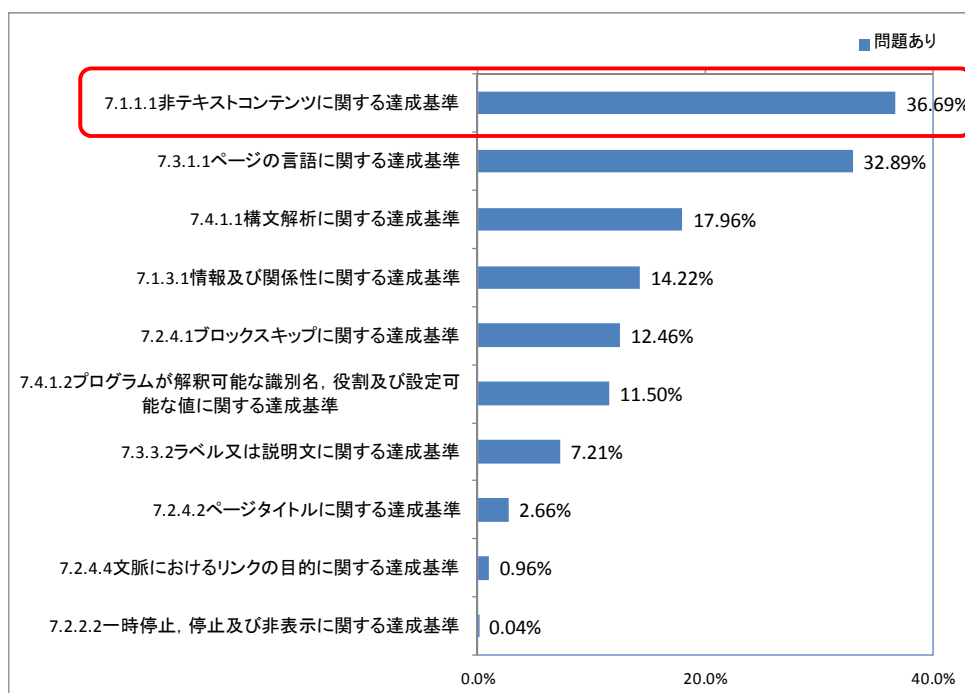
No.	団体名	公開されている全ページのうち、等級Aに問題のあるページの割合	等級Aに問題のある箇所数
38	徳島県阿南市	54.91%	5,319
39	広島県大竹市	59.52%	3,892
40	岡山県玉野市	60.25%	5,304
41	島根県浜田市	61.10%	12,472
42	愛媛県大洲市	61.67%	6,156
43	鳥取県鳥取市	62.37%	29,074
44	愛媛県松山市	64.14%	25,426
45	島根県江津市	64.37%	7,169
46	山口県岩国市	64.85%	21,069
47	高知県宿毛市	68.49%	4,549
48	高知県香南市	71.65%	7,804
49	高知県須崎市	73.19%	2,058
50	広島県廿日市市	74.96%	32,574
51	山口県周南市	75.59%	128,970
52	徳島県鳴門市	75.61%	12,162
53	山口県山口市	77.83%	24,430
54	高知県安芸市	78.83%	6,407
55	香川県高松市	78.98%	80,006
56	愛媛県今治市	84.97%	50,486
57	島根県出雲市	86.02%	201,860
58	岡山県備前市	86.72%	5,058
59	岡山県赤磐市	89.85%	2,137
60	岡山県総社市	90.38%	10,553
61	高知県四万十市	93.41%	119,846
62	広島県尾道市	94.12%	69,293
63	愛媛県宇和島市	94.51%	33,395
64	岡山県美作市	96.03%	21,372
65	島根県雲南市	96.76%	25,265
66	高知県土佐清水市	97.08%	94,084
67	鳥取県境港市	97.22%	7,436
68	香川県観音寺市	97.40%	8,212
69	広島県竹原市	99.18%	4,595
70	高知県室戸市	99.23%	6,826
71	山口県長門市	99.30%	82,764
72	岡山県井原市	99.45%	32,383
73	徳島県美馬市	99.61%	5,325
74	広島県三原市	99.69%	13,163
75	広島県府中市	99.76%	1,164

No.	団体名	公開されている全ページのうち、等級 A に問題のあるページの割合	等級 A に問題のある箇所数
76	岡山県真庭市	99.76%	17,645
77	広島県江田島市	99.78%	26,346
78	山口県山陽小野田市	99.89%	4,584
79	香川県丸亀市	99.93%	149,575
80	広島県安芸高田市	99.94%	134,439
81	山口県柳井市	99.97%	6,489
82	愛媛県伊予市	99.97%	10,396
83	岡山県津山市	100.00%	2,759
84	徳島県小松島市	100.00%	5,966
85	広島県呉市	100.00%	6,482
86	香川県東かがわ市	100.00%	7,514
87	岡山県瀬戸内市	100.00%	11,215
88	広島県庄原市	100.00%	12,441
89	香川県三豊市	100.00%	16,481
90	鳥取県倉吉市	100.00%	31,823

達成等級 A に該当する 25 の達成基準の中で、「問題あり」のページの割合が最も高かったのは、以下の達成基準でした。（図 1 参照）

- ・ 「7.1.1.1 非テキストコンテンツに関する達成基準」（36.69%のページで達成等級 A に問題）
 - ▶ 具体的な問題の例：音声読み上げソフトの利用者に画像の内容を伝えるための「代替テキスト」がない等。

図 1：達成等級 A の達成基準別「問題あり」のページ割合（問題の多い達成基準上位 10 位）



総務省「みんなの公共サイト運用モデル（2010年度改定版）」では、各公共機関が自団体ホームページの現状や運用の事情を踏まえ改善計画を立案し実行することが求められています。

弊社では、本調査により各公共機関公式ホームページで公開されている全ページの JIS 対応状況を明らかにし、結果の公表、解説セミナーの実施等を通じて、公共機関ホームページのウェブアクセシビリティ向上に貢献してまいります。

◆ 調査概要

1. 調査対象

中国・四国地方の自治体 90 団体の公式ホームページ

（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県の全市（政令市を除く））

【対象 90 団体】

鳥取県鳥取市、鳥取県米子市、鳥取県倉吉市、鳥取県境港市、島根県松江市、島根県浜田市、島根県出雲市、島根県益田市、島根県大田市、島根県安来市、島根県江津市、島根県雲南市、岡山県倉敷市、岡山県津山市、岡山県玉野市、岡山県笠岡市、岡山県井原市、岡山県総社市、岡山県高梁市、岡山県新見市、岡山県備前市、岡山県瀬戸内市、岡山県赤磐市、岡山県真庭市、岡山県美作市、岡山県浅口市、広島県呉市、広島県竹原市、広島県三原市、広島県尾道市、広島県福山市、広島県府中市、広島県三次市、広島県庄原市、広島県大竹市、広島県東広島市、広島県廿日市市、広島県安芸高田市、広島県江田島市、山口県下関市、山口県宇部市、山口県山口市、山口県萩市、山口県防府市、山口県下松市、山口県岩国市、山口県光市、山口県長門市、山口県柳井市、山口県美祢市、山口県周南市、山口県山陽小野田市、徳島県徳島市、徳島県鳴門市、徳島県小松島市、徳島県阿南市、徳島県吉野川市、徳島県阿波市、徳島県美馬市、徳島県三好市、香川県高松市、香川県丸亀市、香川県坂出市、香川県善通寺市、香川県観音寺市、香川県さぬき市、香川県東かがわ市、香川県三豊市、愛媛県松山市、愛媛県今治市、愛媛県宇和島市、愛媛県八幡浜市、愛媛県新居浜市、愛媛県西条市、愛媛県大洲市、愛媛県伊予市、愛媛県四国中央市、愛媛県西予市、愛媛県東温市、高知県高知市、高知県室戸市、高知県安芸市、高知県南国市、高知県土佐市、高知県須崎市、高知県宿毛市、高知県土佐清水市、高知県四万十市、高知県香南市、高知県香美市
※都道府県、政令市は下記にて発表

「自治体編（1）都道府県」 (<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/pref.html>)

「自治体編（2）政令市」 (<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/seirei.html>)

2. 調査期間

2015年4月7日から4月13日

3. 調査方法

アライド・ブレインズが開発した「全ページ JIS 検証プログラム Aion（アイオン）」を用い、調査対象ホームページの公開されている全ページを対象に、JIS 規格対応を調査した。

Aion は、総務省が開発し広く一般に無償提供している JIS 規格対応検証ツール miChecker（エムアイチェッカー）のチェック項目と基準に準じて、公開されている全ページを一括で検証するもの。

本調査は miChecker ver1.0 の基準により機械的な検証を実施し明らかな問題があると判定された箇所について集計を行った。JIS 規格に基づき人の判断を含めた確認を行った場合、本調査の結果以上に問題が確認される可能性が高い。また、問題と判定された箇所には、ページの内容等を含めて人による確認を行った場合、問題がないとの判断に至るものが含まれている可能性がある。

なお、miChecker が HTML5 に対応していないことが原因でエラーが発生する場合がある。

◆ 他の調査結果

本調査は、本日結果を発表した中国・四国地方のほか、国、都道府県、政令市、政令市以外の市、政党のホームページを対象に実施しています。

Aion 全ページ JIS 対応調査

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/index.html>

- ・ 国（府省庁、国会、裁判所等）（2015年3月12日発表）
- ・ 都道府県（2015年3月24日発表）
- ・ 政令市（2015年4月8日発表）
- ・ 関東地方（2015年5月19日発表）
- ・ 北海道・東北地方（2015年5月26日発表）
- ・ 東海・近畿地方（2015年6月4日発表）
- ・ 北陸・甲信越地方（2015年6月10日発表）
- ・ 政党（2015年4月22日発表）

◆ 関連セミナー

本調査結果の詳細、国内外の最新動向、公共機関に求められる取組みについて、公共機関ホームページ担当者向けに解説するセミナーを6月24日に東京で開催予定です。

- ・ 第34回 A. A. O. セミナー「府省庁、自治体ホームページ全ページ JIS 対応調査 結果発表と解説」（2015年6月24日）<http://www.aao.ne.jp/seminar/2015/aao34/index.html>

【ウェブアクセシビリティについて】

高齢者や障害者といった、ホームページ等の利用になんらかの制約があったり利用に不慣れな人々を含めて、誰もがホームページ等で提供される情報や機能を支障なく利用できること。ウェブアクセシビリティ配慮の基準である JIS X 8341-3:2010 が 2010 年 8 月に改正公示された。特に、官公庁や自治体をはじめとする公的機関のホームページは、総務省が 2011 年 4 月に発表した「みんなの公共サイト運用モデル」に基づき、JIS X 8341-3:2010 に対応することが求められている。

【JIS の達成等級・達成基準について】

- ・ 達成等級：JIS X 8341-3:2010 に設けられた、ウェブアクセシビリティ対応の程度を示したものの。最低限の要求事項である等級 A、その上位の等級 AA、等級 AAA の三段階が用意されている。

- ・ 達成基準：ページの作成において対応すべき個別的な要件を規定したもの。61 項目あり、各項目は等級 A、等級 AA、等級 AAA のいずれかに対応している。

【総務省「miChecker」について】

総務省が開発し広く一般に無償提供しているアクセシビリティチェックツール。1 ページずつ検証を行う。

- ・ http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/b_free/miChecker_download.html

【Aion について】

公共機関のウェブアクセシビリティ検証のために総務省が開発し提供しているアクセシビリティチェックツール「miChecker (エムアイチェッカー)」のチェック項目と基準に準じて、ホームページの全ページを一括して検証するプログラム。総務省の公開する miChecker のソースコードを活用しアライド・ブレインズが開発。



- ・ <http://www.aao.ne.jp/aion/index.html>

【アライド・ブレインズ株式会社について】

調査・コンサルティングファーム。ウェブサイトの品質確保・向上に関し、総務省推進プロジェクト支援、官公庁・自治体・企業のコンサルティングなど多数の実績がある。

2004 年 7 月「Web アクセシビリティ JIS 規格完全ガイド」、2010 年 11 月「Web アクセシビリティ完全ガイド」を日経 BP 社より刊行。JIS X 8341-3 検討委員。ウェブアクセシビリティ基盤委員会 WG1 及び WG3 委員。総務省より委託を受け「みんなの公共サイト運用モデル」検討支援を担当。

- ・ <http://www.a-brain.com/>

【A.A.O.について】

自社運営のウェブサイト为核心にした、提供者と利用者のための公共機関ウェブサイト品質向上支援プロジェクト。サイト及びメールマガジン、セミナーを通じ、関連情報や支援ツール、改善支援サービスなどを提供している。



- ・ <http://www.aao.ne.jp/>

本プレスリリースに関するお問い合わせ

アライド・ブレインズ株式会社 担当：目次（めつぎ）、大久保、米田

Tel : 03-3261-7431 Fax : 03-3261-7432 e-mail : office@aao.ne.jp

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-8 トミービル 3 2 階